

オンリーワン事業の成果をガイドブックとして発行

【相手先企業】

県内企業

【内容】

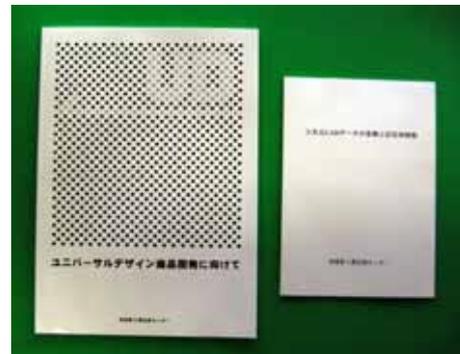
オンリーワン技術創出総合支援事業で進めてきた研究開発事業「ユニバーサルデザインのモデル化研究」及び「3D-CAD/CAMによるものづくりの効率化に関する研究」の終了に伴い、これらの技術導入のガイドブックを発行し、希望者へ配布しました。

【成果】

1. 「ユニバーサルデザイン商品開発に向けて」の発行

「ユニバーサルデザインのモデル化研究」の成果をもとに、多くの人に使いやすい商品開発手法を事業者にわかりやすく解説しました。（A4版 40ページ）

ユニバーサルデザインの基本的な考え方、より多くの方が使いやすい商品開発のプロセス（利用者ニーズの把握、要求事項の抽出、解決策の提示、要求事項の評価について解説しました。また、ユニバーサルデザイン研究会で納豆をテーマに行った事例研究報告を掲載しました。



2. 「3次元CADデータの変換と活用事例集」の発行

「3D-CAD/CAMによるものづくりの効率化に関する研究」の成果をもとに、CAD/CAM利用時に課題となる事例をまとめました。（A5版 24ページ）

最近3次元CADデータによる受発注が増えてきておりますが、使用しているCADソフトの違いによりデータがうまく受け渡しができない事例があります。事例集では、この際のデータ変換解決事例、CADデータの解析への活用事例、CADデータを用いたモデル作成事例などを掲載しました。

基礎となった事業：オンリーワン技術創出総合支援事業

担当部署：産業連携室（UDチーム）